

※岩手日報 平成24年8月23日付
 ※この記事・写真は岩手日報社の許諾を得て転載しています。

魅せる花彩り豊か

一関でアレンジ
メント
鈴木さん(花北青雲高)金賞



全国大会に出場する左から鈴木真紘さん(花北青雲高3年)、安部菜さん(一関修紅高2年)

第11回アラートアレンジメントコンテスト県予選(県産業教育振興会など主催)は22日、一関市東花玉町の一関修紅高で開かれ、高校生が草花の芸術作品を競った。

同予選は、第22回全国産業教育フェア岡山大会(11月10、11日、岡山市)で開かれる高校生の全国大会の代表選考会。花北青雲、一関修紅、盛岡農、遠野

緑峰、水沢農の5校から10人が出場した。

バラやしモンリフなど17種類の花材を組み合わせ、50分の制限時間内で器に飾り付けた。技術や構成などを審査し、金賞に鈴木真紘さん(花北青雲3年)、銀賞に安部菜さん(一関修紅2年)、銅賞に平山未菜さん(遠野緑峰2年)が選ばれた。全国大会には鈴木さんと安部さんが出場す

る。鳥が未来へ羽ばたくイメージを表現した鈴木さんは「支えてくれた人たちへの感謝を込めた」と笑顔。安部さんは「全国大会ではできる限りの技を見せたい」と意欲を込めた。